



演目「認知症の人のところ」

「何もできない人」と思われがちな認知症の人の生活に、実は鮮やかな感情と生活力が残っていることを診療から得た体験を講演して頂く。

松本一生 [マツモトイッショウ] 昭和31年11月生まれ。

昭和58年3月大阪歯科大学卒業。平成2年3月関西医科大学卒業。大阪人間科学大学人間科学部社会福祉学科教授。松本診療所ものわすれクリニック理事長・院長。大阪市社会福祉研修情報センター認知症相談担当医。大阪府立大学非常勤講師。神戸松蔭女子学院大学非常勤講師。日本認知症ケア学会評議員。(社)認知症の人と家族の会常任理事。厚生労働省「認知症を知り地域を作る」キャンペーン100人会議認知症本人ネットワーク支援委員会委員長。著書多数。



演目「支える側が支えるとき」

母親の介護を綴った数々の著作をもとに、家族として、息子として、人としての葛藤を経て、認知症が進行する母との対話や命の尊さをテーマに講演して頂く。

藤川幸之助 (フジカワユノスケ) 1962年生まれ

認知症の母親に寄り添いながら、命や認知症を題材に作品を作り続ける。

■経歴

長崎大学教育学部大学院修士課程修了。日本児童文学者協会会員。

小学校の教師を経て、詩作・文筆活動を行っている。

著書をもとにNBC長崎放送が制作したラジオ番組「マザー・詩人 藤川幸之助が綴った母との瞬間」が、2004年度民間放送連盟賞最優秀賞受賞、文化庁芸術祭参加作品となる。

【主な著書】

『まなざしかいご -認知症の母と言葉をこえて向かい合うとき-』他多数



演目「認知症」と「人」の支援～10のヒント

人としての暮らし、人と人との繋がり、認知症だから難しい…ではなく、ひととしての関わりをテーマに講演して頂く。

宮崎直人 (ミヤザキナオト)

(有)グッドライフ (グループホームアウルなど) 代表取締役

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会 会長

北海道デイサービスセンター協議会 副会長

日本認知症ケア学会 評議員

【主な著書】

共著 北海道監修 『痴呆性高齢者グループホーム研修テキスト』GH協議会

共著 中島紀恵子編著 『グループホームケア』日本看護協会出版部

共著 森 繁樹編集代表 『事例を交えて学ぶ 認知症高齢者グループホーム』

自費出版 『魂からのメッセージ』～今日のインスピレーション～